



潮路っ子

令和5年12月22日 第9号

発行責任者 潮路小学校長 藤村輝之

未来を生き抜く力の基礎を

校長 藤村輝之

厳しい冬が一気にやってきたようにも感じますが、いよいよ年の瀬も押し迫ってまいりました。2学期の教育活動も本日で終了です。子供たちは、多くの体験を通してたくましく成長することができました。心からうれしく感じています。

潮路っ子には、ここを巣立って大きくなっても社会の荒波を乗り越えて力強く生き抜く力を身につけていって欲しいと願っています。しかし、これからの時代、進んでいく国際化や情報化社会に対応できるかどうか、大人の目線で考えてしまうと少なからず心配と不安を感じてしまいます。

親とはぐれて、狩りができず空腹に苦しむ子供の兄弟ライオンの例え話があります。

この兄弟ライオンを天から見ていた神様が哀れに思い「一つだけ願いを叶えてやろう。」とライオンに告げました。兄ライオンは、「カモシカの肉を腹一杯食べたい。」と言いました。神様は、兄ライオンにカモシカの大きな肉を与えました。一方、弟ライオンは、「私は、上手にカモシカを捕まえるための狩りの仕方を教えてください。」と願ったそうです。もらった肉を食べてしまった兄ライオンは、しばらくしたらまた空腹に苦しみました。狩りの仕方を覚えた弟は、食べただけカモシカを捕まえて生き抜くことができました。

この話は、高価なおもちゃや欲しがる物を子供に買い与えることはできますが、それっきりとなってしまいます。知恵や学ぶ力、努力しようとする心を身につければ、自分の力となって生きていけるという教訓として語られています。

生まれたばかりの赤ちゃんは、一人では生きていけません。何から何まで、親（保護者）に世話してもらって成長をはじめます。そして、小学校、中学校で知識と知恵をたっぷりと身につけ、やがては親から離れ一人立ちしていきます。

今学期につきましても潮路小学校では、基礎となる知識や技能を丁寧に身につけて、自ら学びに向かい、自ら考える力の育成に努めてきました。変化の激しい社会を生きていく「生きる力」を身につけさせるためには、学校教育と家庭教育が車の両輪のように協力し、子供たちが親（保護者）の保護から離れていっても、一人で生き抜く力を一歩一歩着実に身につけさせ、新しい学年、さらに中学校へつなげていきたいと思っています。

4日（月）に行われた授業参観には、たくさんの方の保護者の皆様にご参観いただき心より感謝申し上げます。子供たちの2学期最後の様子とがんばりをご覧いただけたかと存じます。



1・2年



3・4年



5・6年

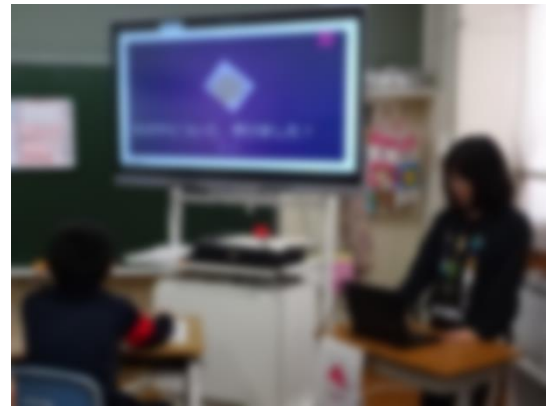
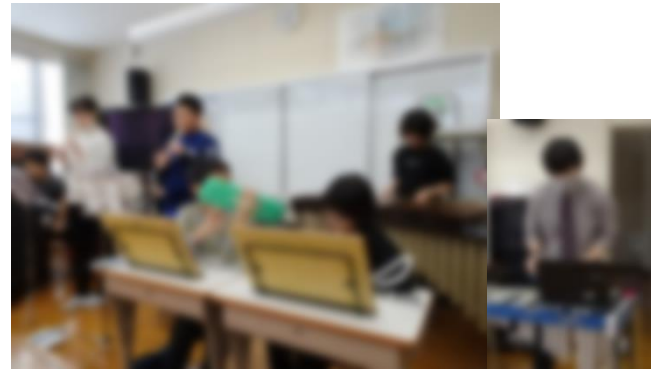
全校参観日 成長した姿を見ることができました！

12月4日の全校参観日には、多くの保護者の方が参観してくださいました。

高学年は、音楽の合奏を披露しました。この日は、5年生2人が休みだったため、担任が鉄琴を演奏。

保護者の方から温かい拍手をいただきました。

学級のまとまりを感じるすることができました。



中学年は総合的な学習の時間に調べたことを発表しました。

地域の方が体験をとおして伝えてくれたことは、子供たちにしっかり届いていました。子供たちは、タブレットを上手にを使って、説明資料を作り、説明することができました。



低学年は、体育の時間を見ていただきました。

準備運動は、先生の笛の合図でスキップしたり、走ったりと様々な動きをするアップを行っています。

跳び箱では、跳べる子はどんどん高いものに挑戦しています。跳べるようになるための段階として、少しでも跳び箱の前の方に座ることを意識して練習していました。

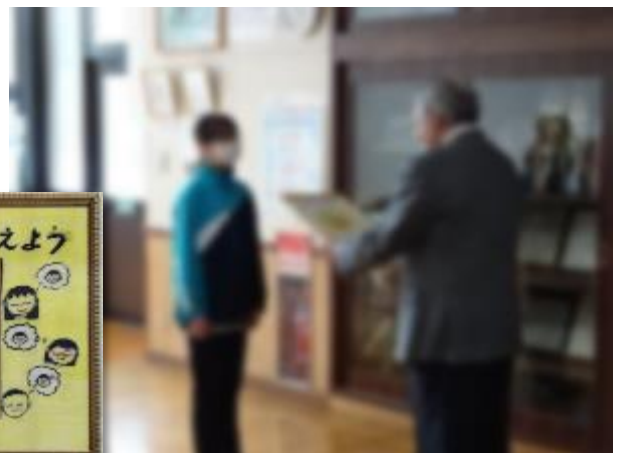
おめでとう

人権ポスターコンテスト 奨励賞受賞

6年生の〇〇〇〇さんが、法務局の人権ポスターコンテストで、奨励賞に選ばれました。

12月18日には、函館地方法務局八雲支局から担当者、町内の人権擁護委員の方が2名来校し、表彰式が行われました。

〇〇さんが作品に込めた思いは、「私が考えた人権ポスターは、『相手の気持ちを考えよう』です。何かしら言う時も行動する時も、相手の気持ちを考えることが私は大切だと思いました。」です。



スキー学習について スキー用具の持ち込みなどご協力をお願いします

1・2 年生	1月24日(水)	寿都町民スキー場
	1月31日(水)	左の期日で実施できない場合の予備日2月13日(火)
	2月7日(水)	
3～6 年生	1月19日(金)	寿都町民スキー場
	2月2日(金)	左の期日で実施できない場合の予備日2月9日(金)
	2月14日(水)	ニセコアンヌプリスキー場 左の期日で実施できない場合の予備日2月21日(水)



スキー用具は、なるべく次の期日に学校に持ち込んでください。

期間 令和6年1月17日(水)～1月18日(木)の朝 … 1・2年生
令和6年1月17日(水)～1月19日(金)の朝 … 3～6年生

登校バスか、ご家庭の車で持ち込んでください。

冬休みの過ごし方

冬休みは、子供の自主性を伸ばし、将来の自立に向けて必要な力を身につけるための絶好の機会です。また、年末・年始は、伝統的な習慣や社会的行事の意味を体験的に学ぶことのできる機会でもあります。

学校では、冬休みのこうした特質を踏まえて、子供たちが心身ともに健康で充実した毎日を過ごすことができるように指導してきました。学校から配付しました「冬休みのきまり」をご確認いただくとともに、次の点についても、ご家庭での指導をよろしくをお願いします。

健康に過ごすために！

- ☆早寝・早起きを心がけよう。
- ☆適度な運動に取り組もう。
- ☆手洗い、うがいをしよう。



安全に過ごすために！

- ☆除雪でできた道路近くの雪山には登らない。
- ☆道路でのソリやスキー、雪玉遊びはしない。
- ☆軒下や川のそばには近寄らない。



自分を伸ばすために！

- ☆事前に立てた計画に沿って学習を進めよう。
- ☆休み中だからこそできる学習にも挑戦しよう。
- ☆言葉遣いに気をつけよう。
- ☆公共の施設ではマナーを守ろう。
- ☆自分のことは自分でしよう。
- ☆無駄遣いをしないようにしよう。



皆様の素朴な疑問に答えます

潮路小学校の名前の由来は？ (出典：寿都町史)

明治12年に歌棄小学校が開校し、有戸、種前、潮路、作開を通学区域としました。同15年に美谷に分校設置、19年に美谷が独立。20年作開、24年に潮路簡易小学校が独立しました。これが初代「潮路小学校」です。この当時は、潮路村(ウショロ村)の学校だったようです。歌棄小学校は明治32年に歌棄高等小学校と合併し歌棄尋常高等小学校となりました。

大正に入り、ニシンが獲れなくなり村民の減少、財政の悪化が起きたそうです。このため潮路簡易小学校は、大正7年9月に、歌棄尋常高等小学校に吸収されました。吸収された当時は、3クラス、200名程度の児童がいたとのこと。

それから時代は流れ、平成3年4月1日に樽岸小・湯別小・歌棄小・横間小・磯谷小の5つの小学校が統合されました。統合された学校名は、かつてあった「潮路小学校」が付けられました。こうして、今の潮路小学校が誕生したのでした。実は潮路小学校は以前もあったのです。さて、潮路の語源ですが、地名の潮路は、アイヌ語の「シオロ・ベツ」(潮の流れる川)に由来するものと言われています。

(学校評価アンケートに児童から寄せられた疑問にお答えしました。)



おしよ探偵



潮路カレンダー

令和6年(2024年)



豊かな心で学び続ける たくましい子の育成

○よく考え 進んで学ぶ子 ○明るく 思いやりのある子 ○ねばり強く やりぬく子 ○すこやかで たくましい子

▶重点目標 「自ら学びに向かい 心やさしく ねばり強い子」

▶重点目標達成のために【ほめる・認める】 【見せる・発信する】 【思いやり】 【安全・安心】

月	火	水	木	金	土	日
1 元旦	2	3	4 学校閉庁日	5 学校閉庁日	6	7
8 成人の日	9	10	11	12	13	14
15 職員会議	16 5時間授業 始業式 発育測定5・6年 14:30(樽・磯)	17 放課後学習 ピンピンデー 発育測定3・4年 14:45(樽)15:30(樽・磯)	18 B日課 職員会議 発育測定1・2年 14:10(樽・磯)	19 C日課 児童会 町内スキー(高①) 14:10(樽・磯) 15:30(樽・磯)	20	21
22 美文字デー 14:45(樽)15:30(樽・磯)	23 15:30(樽・磯)	24 放課後学習 ブックトーク(低) 町内スキー(低①) 中学校1日入学(6年) 14:45(樽)15:30(樽・磯)	25 B日課 18:30~PTA役員会 14:10(樽・磯)	26 C日課 新入学児童一日入学 児童会 14:10(樽・磯) 15:30(樽・磯)	27	28
29 14:45(樽)15:30(樽・磯)	30 5時間授業 職員会議 14:30(樽・磯)	31 14:45(樽)15:30(樽・磯)	1 B日課 職員会議 14:10(樽・磯)	2 C日課 児童会 町内スキー(高②) 14:10(樽・磯) 15:30(樽・磯)	3	4

PTA役員会

- ・日時 令和6年1月25日(木) 18:30~
- ・場所 潮路小学校 英語教室
- ・協議事項
 - ①PTAレク反省について
 - ②第2回PTA全体会・部会の開催日程について
 - ③次年度役員について
 - ④PTA送別会について
 - ⑤その他

